第三種郵便物認可　Bulletin 2013年4月15日発行

栃木クラブ

第19回スクールin栃木

栃木地域会
武井　貴志

■ 栃木クラブが毎年開催している、学生を対象としたワークショップ「スクールin栃木」も19回を迎えました。
昨年に続き今年も開催地に益子を選びました。

益子参考館（濱田庄司旧アトリエ）

ヒジノワ（土祭により生まれたカフェ）

と言うのも2012年は4年に1度の「土祭り（ひじさい）」の年。益子焼きで有名な栃木県益子町には多くの若い作家が集まっています。彼らが中心となり、行われる「土祭り（ひじさい）」は、「益子の風土、土着の文化を見直し、新しい流れの中にこれからの暮しのありようを探るため2009年9月19日（新月）から10月4日にかけて開催する」（土祭2012HPより）アート展示、朝市やカフェ、ワークショップの複合体です。

土祭運営側からの誘いも有り、土祭開催の半月前の9月1日と2日に益子に乗り込み、学生達を祭り前の熱気にふれさせる事と、ワークショップを祭りの準備に組み込み、学生を祭りそのものに係わらせる事で、地域への関心を喚起することを狙いとしました。

同じ栃木県とはいえ、宇都宮大学からでさえ26Km、最も遠い足利工業大学からは80Kmも離れているため、参加学生にとっては馴染みの薄い町です。民芸というかつての芸術運動や濱田庄司、柳宗悦という中心人物の名前も、その濱田庄司が益子に居を構え参考館を残してくれた事も知る学生は少なく、しかしその延長線上にあると思われる、近年の「雑貨、カフェブーム」にはとても関心がある、そんな構図を感じていました。
このふたつをつなげる事で、「日常の、すこしだけ先にある建築」に学生達が思い駆せ始める、そのきっかけにでもなればというのが僕の隠れた目論見でした。

〈（株）テイクス設計事務所〉

■ 2012/09/01 WorkShop-1 日干しレンガによるベンチ作り

■合宿　土祭参加アーティスト / 建築家によるレクチャー

廃校を活用した合宿宿@茂木町
建築家の日置氏と町田氏、家具作家高山氏による物造りレクチャー、いつしか話しは生き方暮し方に移行して、畳にあぐら、膝突き合わせて夜更けまで続きました。

■ 2012/09/02　WorkShop-2　非電化冷蔵庫 / カフェ施設の作成

左：原理説明 建築家海老原氏　右：非電化冷蔵庫作成

日置氏による土祭カフェ施設